

おお あめ とき に

大雨の時にどう逃げる



グループワーク



い けん こう かん

みんなで意見交換

ご かい

ぎ もん

ふ あん

かい しょう

誤解や、疑問、不安を解消しよう



気象庁 令和3年春

なが グループワークの流れ

じっししないよう
【実施内容】

い けん こう かん さい がい すい がい ど しゃ さい がい
1.意見交換① 災害リスク(水害・土砂災害) (目安5~10分)

い けん こう かん ひ なん こう どう ひ なん じ かん
2.意見交換② 避難行動(避難にかかる時間) (目安5~10分)

い けん こう かん ふ てん けん しゅう せい
3.意見交換を踏まえてワークシートを点検・修正 (目安 5分)

きょう き づ べん きょう はつ ぴょう
4.今日気付いたことや勉強になつたことを発表 (目安 5分)

すす
【スムーズに進めるコツ】

- ・**参加者全員が、みんなの話に耳を傾け、良いところを積極的に見つけて、みんなで共有しようとする姿勢でのぞみましょう。**
- ・**あらかじめ決めた時間内に意見交換を終えるようにしましょう。**

い けん こう かん
1、意見交換①

さい がい
災害リスク (水害・土砂災害)

すい がい
ど しや さい がい

1.ワークシートで整理した自分の「災害リスク」を発表

2.意見交換

い けん こう かん
意見交換などを通じて、
み のが
見逃している点はないか確認しましょう

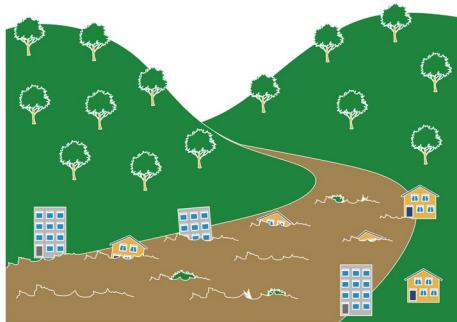


ひとり
はっぴょう
あと
グループで一人ずつ発表した後に、
い けん こう かん
意見交換しましょう

特に意識してほしい
ポイント

ハザードマップに色が塗られていなくても
「災害リスク」のある場所

かわ ちか
川の近く



あっという間に
水位が上昇し
危険になる川も！

かわ たか おな たか ばしょ
川の高さと同じ高さの場所



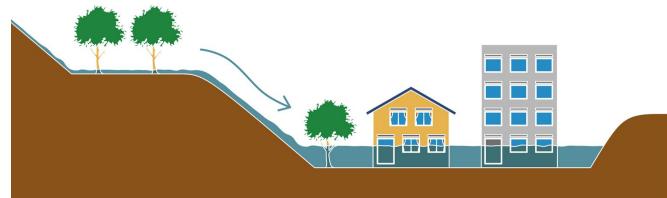
かわ みず
川の水が
あふれると
浸水する！

ていぼう ひく ばしょ
堤防より低い場所



かわ みず
川の水が
ていぼう こ
堤防を越えると
浸水する！

しゅうい ひく ばしょ
周囲よりも低い場所



しゅうい みず あつ しんすい
周囲の水が集まって浸水する！

がけ ちか
崖の近く



どしゃ
土砂がくずれてくる！

い けん こう かん

意見交換をはじめてください

い けん こう かん

じ かん

ぶん

意見交換の時間は**10分**です

せい り

じ ぶん

さい がい

はっぴょう

1.ワークシートで整理した自分の「災害リスク」を発表

い けん こう かん

2.意見交換

ポイント

自宅の近くの「災害リスク」に見逃しはありませんか？

みんなで意見交換しながら再確認しましょう

ひとり はっぴょう
一人ずつ発表して
い けん こう かん
意見交換



き
気づいたことなど
メモしましょう

※グループの中に、**疑問や不安がある人がいたら、**
その人の災害リスクに絞って意見交換しても構いません

平時から身近な「災害リスク」を認識しておくことは、命を守る基本中の基本

あなたの命、あなたの大切な人の命を守るために、さらに取組をすすめてください

～災害が起こりやすい地形は、地図からも知ることができます～

国土地理院「地理教育の道具箱」 地図で防災教育を学習できる



[1]



<https://www.gsi.go.jp/CHIRIKYOUIKU/index.html>



ぜひ「地理教育の道具箱」も見て
災害リスクの見つけ方を学んでください

い けん こう かん
2、意見交換②

ひ なん こう どう
避難行動（避難にかかる時間）

てん き わる

ひ なん さき

い どう

き けん

はっぴょう

1.天気が悪いときの避難先への移動に、どんな危険があるか発表

い けん こう かん

2.意見交換

てん き わる

ひ なん さき

い どう

ば あい

天気が悪いときに避難先に移動する場合、

ほか

き けん

他にどんな危険がありますか？



ひとり

はっぴょう

あと

グループで一人ずつ発表した後に、

い けん こう かん

意見交換しましょう

特に意識してほしい
ポイント

大雨が降っているときの避難には危険なことも…

おおあめ

ひなんこうどう

大雨のときの「避難行動」をイメージ

おおあめ ふ つづ
大雨が降り続くと…



ふうう つよ
風雨が強まるとき…



よる 夜になると…



ひなん しえん ひつよう ひと いっしょ ひなん
避難に支援が必要な人と一緒に避難

ちい こ いっしょ
小さな子どもと一緒に



しよう かた
障がいのある方や お年寄りと一緒に



い けん こう かん

意見交換をはじめてください

い けん こう かん

じ かん

ぶん

意見交換の時間は**10分**です

てん き わる ひ なん さき い どう き けん はっぴょう
1. 天気が悪いときの避難先への移動に、どんな危険があるか発表

い けん こう かん
2. 意見交換

ポイント

てん き わる ひ なん さき い どう ば あい
天気が悪いときに避難先に移動する場合、
ほか き けん
他にどんな危険がありますか？

ひとり はっぴょう
一人ずつ発表して
い けん こう かん
意見交換



き
**気づいたことなど
メモしましょう**

い けん ぎ もん かく にん
※メンバーの意見に、**疑問や確認したいことなどがあれば、**
せつきよくてき い けん こう かん
積極的に意見交換しましょう

おさらい

けい かい

ひ なん うなが じょう ほう

警戒レベルと避難を促す情報

あなたの命、あなたの大切な人の命を守るために、さらに有効な避難行動について考えてください

- し く ちゅうそん はつれい ひ なんじょうほう かくじつ ひ なん
○市区町村が発令する避難情報で確実に避難
- ひ なんじょうほう はつれい きしょうちょうとう はっぴょう
○避難情報が発令されていなくても、気象庁等が発表する
- ぼうさい きしょうじょうほう さんこう じ しゅてき はや ひ なん こうどう
防災気象情報を参考に、自主的に早めに避難行動

けいかい ひなんじょうほう けいかい そうとうじょうほう かんけい
<「警戒レベル」と「避難情報」「警戒レベル相当情報」の関係>

警戒 レベル	状況	住民が とるべき行動	避難情報等	防災気象情報（警戒レベル相当情報）		
				浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)	
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保	5 相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 (土砂災害)
<p>~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難！> ~~~~</p>						
4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4 相当	氾濫危険情報	土砂災害 警戒情報
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難	3 相当	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報
2	気象状況悪化	自らの避難 行動を確認	大雨注意報 洪水注意報	2 相当	氾濫注意情報	詳細は キキクル (危険度分布) を見て確認！
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への 心構えを高める	早期注意情報	1 相當	-	

ち いき こま じょうきょう
地域の細かい状況は
き けん ど ぶん ぶ
キキクル（危険度分布）
み かく にん
見て確認



※「早期注意情報」は、警報級の現象が5日先までに予想されているときに、
その可能性を〔高〕〔中〕の2段階で発表です。

さらに
考えて

浸水時や夜間の屋外移動、支援が必要な人との一緒の避難 あめ じょうきょう き けん 雨の状況によっては、危険なことも

あなたの命、あなたの大切な人の命を守るために、さらに有効な避難行動について考えてください

ひなん
避難に
ひつよう じかん
必要な時間

あめ かぜ
雨風が
つよ
強くなると

きゅううげき じょうきょう
急激に状況が
あつか
悪化することも

かんが **さらに考えてみましょう**

- いつしょ ひなん ひと あめ かぜ どうろ そと ようす
一緒に避難する人、雨風や道路など外の様子に
もの ひじょうもの ひじょうも だ ひん ふくそう
より、持ち物（非常持ち出し品）や服装、
ひなん ひつよう じかん こと
避難に必要な時間は異なる

- あめ かぜ つよ おくがい いどう むずか
雨や風が強くなると屋外を移動することが難しく
どうろ しんすい よる あしもと
なる。道路が浸水したり夜になると、足下が
み いどう き けん ともな ばあい
見えず、移動は危険を伴う場合もある。
うち はや こうどう だいじ
そうならない内に、早めの行動が大事

- とく どしゃくす きゅううげき すい いじょうしよう こうずい
特に、土砂崩れや急激な水位上昇による洪水は、
よそく むず きゅううげき じょうきょう あつか ばあい
予測が難しく、急激に状況が悪化する場合あり。
はや こうどう じゅうよう
早めの行動が重要

い けん こう かん ふ

てん けん しゅう せい

3、意見交換を踏まえて ワークシートを点検・修正

てん けん しゅう せい

○点検・修正のポイント

- 身近な「災害リスク」を認識しておくことは、命を守る基本中の基本
- 「避難」には、けっこう時間がかかる。
→市区町村が発令する避難情報で確実に避難
→避難情報が発令されていなくても、気象庁等が発表する防災気象情報を参考に、自主的に早めに避難行動



てん けん しゅう せい

ふ

点検・修正のポイントを踏まえて

じ ぶん

自分のワークシートを点検・修正しましょう

てん けん しゅう せい さぎ よう

きょう き づ

べん き ょう

点検・修正作業のあと、今日気付いたことや勉強になったことを
いしき さぎ よう すす

発表してもらいます。それも意識しながら作業を進めてください。

てん けん しゅう せい

点検・修正をはじめてください

てん けん しゅう せい

じ かん

ふん

点検・修正の時間は5分です

てん けん しゅう せい

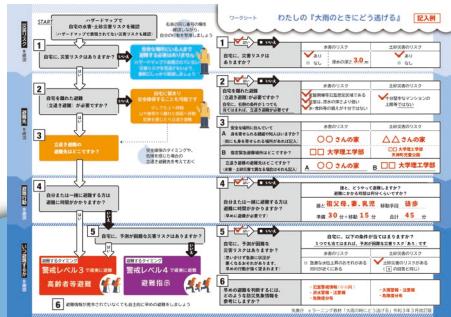
○点検・修正のポイント

- **身近な「災害リスク」を認識しておくことは、命を守る基本中の基本**

- 「避難」には、けっこう時間がかかる。

→市區町村が発令する避難情報で確実に避難

→避難情報が発令されていなくても、気象庁等が発表する
防災気象情報を参考に、自主的に早めに避難行動



てん けん しゅう せい さ ぎょう
きょう き づ
点検・修正作業のあと、今日気付いたこと
や勉強になったことを発表してもらいます。
それも意識しながら作業を進めてください。

4、意見交換を踏まえて ワークシートを点検・修正

き 気づいたことや べん きょう 勉強になつたことを発表 はつ びょう

さいがい
災害リスクが
か
変わると、
ひなん
いつ避難するかが
か
変わる

さいがい
災害リスクが
か
変わると、
ひなんさき
避難先が変わる

ワークシート わたしの『大雨の時にどう逃げる』	
1	水害のリスク あるですか？
2	自宅に避難の場所 (立退き場所) ありますか？
3	立退き場所の 避難ルートはどこですか？
4	自分または一緒に避難する方は 避難ルートがわかりますか？
5	実際に、予想される災害リスクはありますか？
6	警戒レベル3 で雨天に備え 高齢者等避難 警戒レベル3 で雨天に備え 避難指示



ひとり かん たん はつ びょう
※一人ずつ簡単に発表しましょう

だれ
いつ、誰と
ひなん
避難するかで
ひなん
避難にかかる時間
じかん
か
が変わる

ひなん
避難にかかる
じかん
時間によって、
ひなん
いつ避難するかが
か
変わる

まとめ

避難行動を考えるときのポイント

災害リスク

- 身近な「災害リスク」の認識が、自分の命、大事な人の命を守る、基本中の基本
- ハザードマップ、地形、過去の災害の歴史などから危険箇所を確認

避難先

- あなたのいる場所・状況により異なる
- 親戚や知人宅など、指定緊急避難場所だけではない
- 条件を満たせば、自宅に留まり安全確保も可能

避難行動

- 「避難」に必要な時間は「準備」+避難先への「移動」
- 一緒に避難する人、風雨や道路など外の様子により、持ち物や服装、避難にかかる時間は異なる

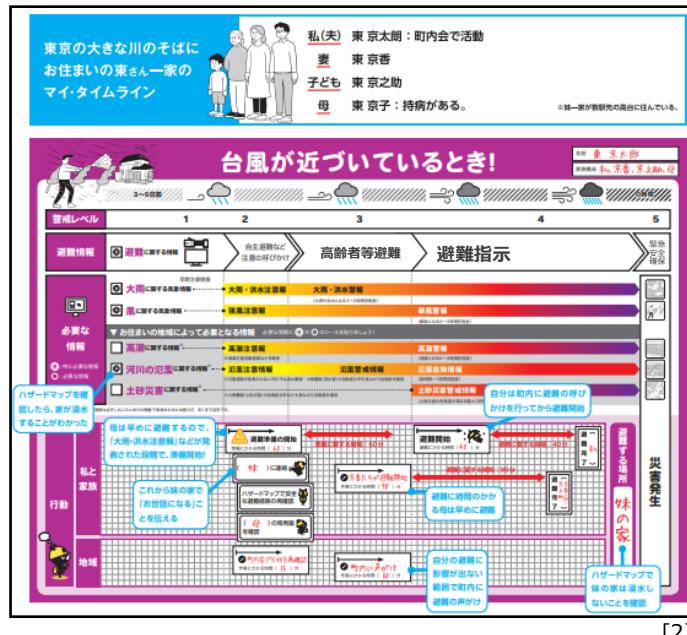
いつ避難するか

- 市区町村が発令する避難情報で確実に避難
- 避難情報が発令されていなくても、気象庁等が発表する防災気象情報を参考に自主的に早めに避難

あなたの命、あなたの大切な人の命を守るために、さらに取組をすすめてください

じぶんじしんぼうさいこうどうけいかく 自分自身の防災行動計画「マイ・タイムライン」

マイ・タイムラインとは、台風や大雨の水害等、これから起こるかも
しれない災害に対し、一人ひとりの家族構成や生活環境に合わせて、
「いつ」「誰が」「何をするのか」、あらかじめ時系列で整理した
じぶんじしんぼうさいこうどうけいかく
自分自身の防災行動計画です。



すまとどうふけんしきちょうそんとう
お住いの都道府県や市区町村等において、
さくせいうなが
マイ・タイムラインの作成を促している
ちいき地域もあります。
ぜひ、地元自治体のホームページを確認し、
さくせい
マイ・タイムラインの作成をすすめてください。

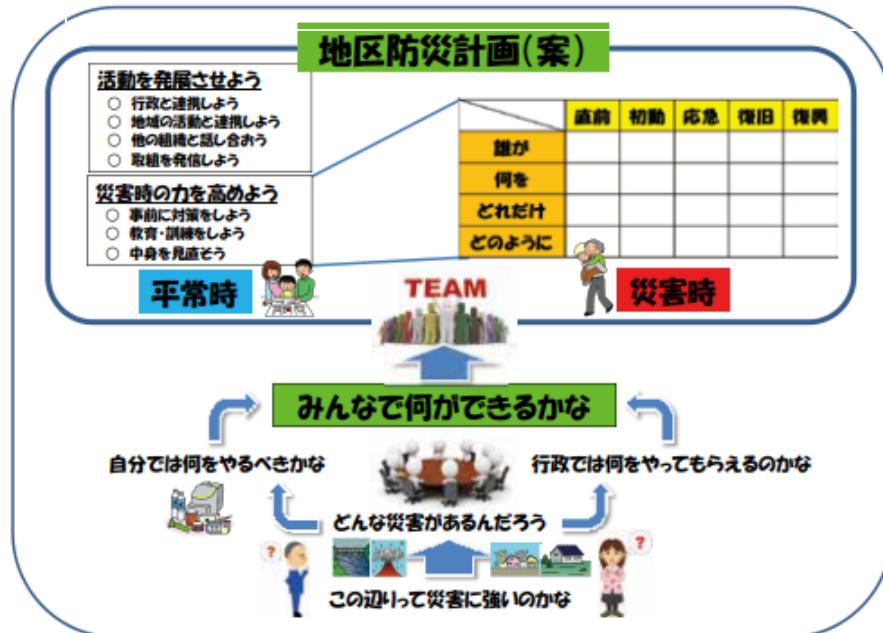
←マイ・タイムラインの例（東京都）

（参考）国土交通省「マイ・タイムラインかんたん検討ガイド」等
https://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/timeline/index.html

あなたの命、あなたの大切な人の命を守るために、さらに取組をすすめてください

ち いき ち く ぼう さい けい かく 地域コミュニティにおける「地区防災計画」

ち く ぼう さい けい かく じゅう みん とう たが し えん あ きょうじょ かつ どう ない よう
地区防災計画とは、住民等がお互いに支援し合う共助の活動内容で
とう がい ち く ひつ よう じ ゆう き さい けい かく
あって、当該地区に必要なものを自由に記載できる計画です。



[3]

(参考) 内閣府「みんなで作る地区防災計画」

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/chikubousai/>

[3] : 内閣府「みんなで作る地区防災計画」を基に作成

ち く ぼう さい けい かく とり く い ぎ 【地区防災計画取組みの意義】

- ・地区のルールを自ら決めて共有するとともに、実践的な訓練等を実施することで、自助・共助の意識が高まります。
- ・住民参加型の取組みプロセスを通じて、地域の良好な関係づくり、地区の実情に応じたきめ細かい街づくりに寄与します。

内閣府「水害・土砂災害から 家族と地域を守るには」より

おわりに

////

まとめ

- 「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、自らの判断で早めに避難を行う！
- 日ごろから、「災害リスク」と「とるべき避難行動」の理解をしておくことが重要！



周囲の人にも広めて下さい